

令和5年(2023)5月1日

目次

予算審査特別委員会	2
審議結果	4
常任委員会報告	5
代表質問	7
一般質問	10
モニター通信	15
議長室からこんにちは!	16

す

わ

Guide to SuwaCity Council

市議会だより

4年間 ありがとうございました



令和5年3月定例会

R5.2.20▷R5.3.14

議案 24件

報告 1件

諮問 3件

議員議案 2件

が審議されました。

見どころ

- 予算審査特別委員会を開催! 2P
- 議会TOPICS 8P
- 政策提言書を提出! 15P
- 議会だよりモニターを募集! 15P

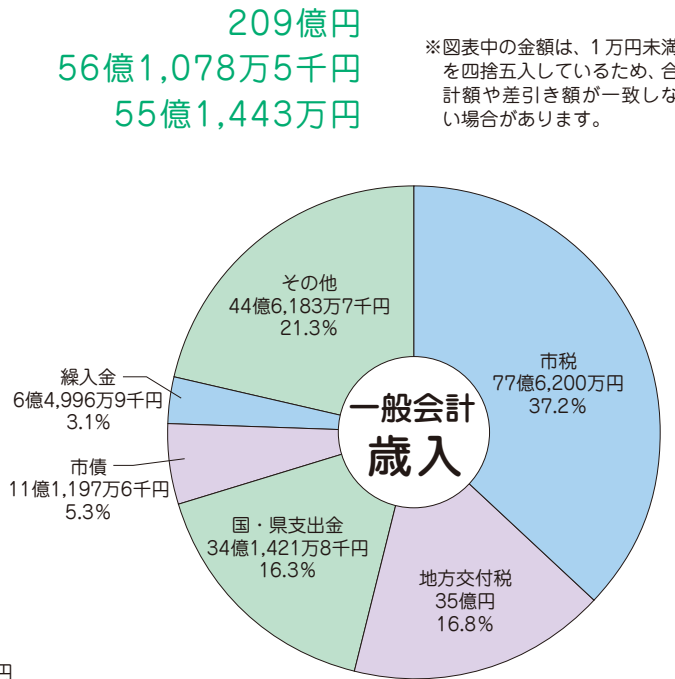
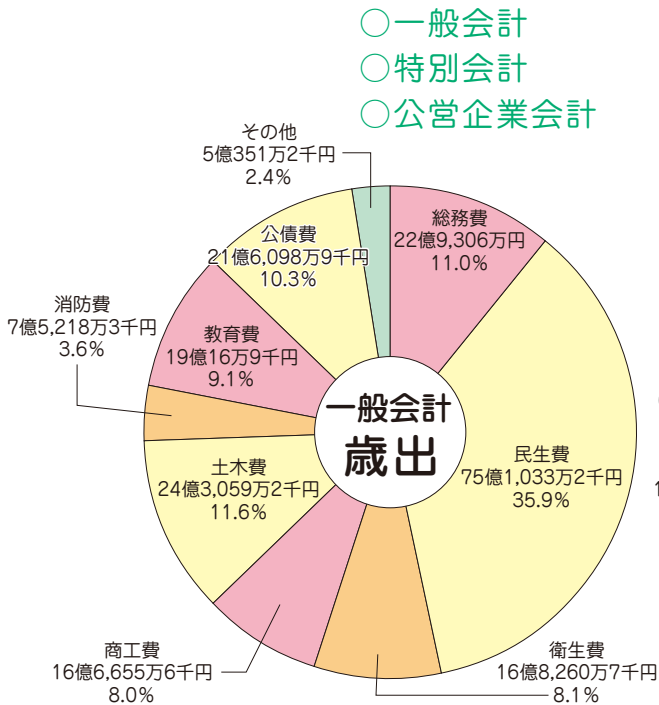


諏訪市議会 🔍 検索

令和5年度当初予算

新時代を展望する堅実遂行予算

総額 320億2,521万5千円の使い道は！



※図表中の金額は、1万円未満を四捨五入しているため、合計額や差引き額が一致しない場合があります。

総務費	庁舎管理や戸籍・住民票の発行などにかかるお金
民生費	高齢者・障がい者福祉や保育園、児童手当などにかかるお金
衛生費	予防接種や検診、ごみ処理などにかかるお金
商工費	商工業や観光振興にかかるお金
土木費	道路や河川などの整備・維持にかかるお金
消防費	消防・防災にかかるお金
教育費	小中学校やスポーツ施設の維持管理などにかかるお金
公債費	市債として借りたお金の返済など
その他	議会費、労働費、農林水産業費など

市税	市民税・固定資産税などの市民の皆さんから収められる税金
地方交付税	行政の格差をなくすため、国から交付されるお金
国・県支出金	国・県から交付される特定の事業に使うお金
市債	国などから借りるお金
繰入金	特別会計や基金から持ってくるお金
その他	地方譲与税、地方特例交付金など

予算の概要

令和5年度諏訪市当初予算は、一般会計総額209億円で、前年度比では9億円、4.5%の増、過去3番目の予算規模となった。

特別会計は56億1,078万5千円、公営企業会計は55億1,443万円、両会計の予算額は11億1,521万5千円と前年度比で6,100万7千円の増となった。

主要事業では新規が23事業、拡充が31事業、継続が98事業の合計152事業が予算化された。

● 一般会計 予算に対する主な意見

◎歳出では、昨年より民生費、衛生費、教育費は歳出増、商工費、農林水産業費は歳出減となっている。また民生費は、75億1,033万円と全体の約36%を占めている。

◎令和5年度の当初予算は市長選挙があり、主な政策的予算の計上がないが、過去から見ても大型の予算であり、スマートICなどの継続事業のほか、生活に直結する経費は積極的に予算化したとの説明があった。市債残高も減少しており着実な財政運営ができてきている状況だが、扶助費など義務的経費の増加が懸念される。

◎今までの要望等で出された事項に對して、新規及び改善等されて予算化されたものが多くあり、評価する。また、継続的なもの、執行率が低いもので予算化されたものもあり、この点については予算執行率を上げるように工夫しながら事業執行に取り組むとともに、評価をして次年度の予算策定時に生かしてほしい。

◎予算概要で、初めて新公会計制度の固定資産管理台帳に基づく市の有形固定資産の推移が示された。これで予算審査段階において、諏訪市の資産・貯金・借金の状況が示されたことになる。さらに詳しい分析が必要だが、財務4表の活用事例として評価する。

◎保育所ICTシステム※や、小中学校での情報配信システムの導入によりスマホのアプリで出欠の連絡などができるのは、便利となり、働く職員、保護者にも良い事業だと思ふ。

◎「ヤングケアラー対策」に向けた提言を行い、広く周知し、実態調査により早期発見すること、支援に結びつける体制をとること、を掲げていた。この1年間で、受けとめる側のレベルアップを図ってきたことは理解できたが、実態調査や体

制づくりに結び付く動きは予算面からは見受けられなかった。研修の成果を発揮し、早急な支援体制づくりを要望する。

◎少子化の時代、児童・生徒は大切。今予算において、ハード事業(トイレの洋式化、エアコン設置、情報通信設備等)、ソフト事業(支援員の増員、ものづくり・コミュニティ事業等)多岐にわたり予算化されている。将来を担う子どもたちの良い予算立てである。

◎かりんちゃんバス新規車両購入について、新車であれば、200万円相当のバス2台、合計で400万円相当のところ中古車を350万円で購入したことを評価する。今後も発想の転換、民間企業の投資採算の考え方を導入してほしい。

◎新たな公共交通構築への取組について、各地でデマンド交通実証実験が行われ開始されている。当市の取組も始まることとしているが、近隣に比べ、遅れているように感じる。早期の実現を望む。

◎社会情勢(コロナ禍、円高、物価高騰など)が大変な中、中小企業に對して現状分析がなされ、今やるべき対策、先を見据えた対策等、多くの事業支援が計画されて良い予算立てとなっている。特に市内中小

企業の意見を聞き、寄り添った支援を実行することに期待する。

◎少子化は、子どもを持つ世帯、世代が不安なく生活ができ将来を展望できる社会を築くことが重要であると考えられ、これは一自治体でできることではないので、国、県、民間企業、地域全ての方々と協力すべきである。

◎新年度については、職員の適正配置を行い、人口減少と脱炭素、気候変動など大転換期を見据えた持続可能な諏訪市の「まちづくり」を指した予算執行を求めたい。

●特別会計

◎「水道事業」について、マンホールトイレの設置場所について再考をお願いする。どこに必要なのか、危機管理室と協議をされ、設置をお願いする。

討論

◎議案第1号 令和5年度諏訪市一般会計予算

【反対】

コンパクトシティ、IT化。コンパクトとは、スリム化をして、少ない人数や少ないところで、多くの仕事をしようという意味だと思ふが、市長の施策の中にそれが見えない。住民福祉の推進をしっかりできるような予算を望んで反対。

【賛成】

令和5年度の当初予算は骨格予算と位置づけ、行政単体でできることばかりではなく、国、県、民間企業、地域と協力して、特に第6次諏訪市総合計画の2年目ということと改選期とはいえ積極的に予算が計上されたことを踏まえ、まちに賑わいが戻ることを期待し、一般会計予算に賛成。

採決の結果

議案第1号については討論があり、採決の結果賛成多数で可決。議案第2号から第9号は全会一致可決。



正副予算審査特別委員長

令和5年第1回(3月)定例会 審議結果

《全会一致とならなかった提出案件審議結果と各議員の賛否一覧》

賛成…○ 反対…× なお、議長（吉澤美樹郎）は、採決には加わりません。

区分	番号	件名	岩波万佐巳	牛山智明	井上登	廻本多都子	近藤一美	小松孝一郎	横山真	小山博子	高木智子	牛山正	藤森靖明	森山博美	小泉正幸	伊藤浩平	議決結果	
議案	1	令和5年度諏訪市一般会計予算	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

《全会一致で可決等された議案等》

- 報告 第1号 専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額を定めるについて)
- 諮問 第1号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めるについて
- 第2号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めるについて
- 第3号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めるについて
- 議案 第2号 令和5年度諏訪市国民健康保険特別会計予算
- 第3号 令和5年度諏訪市霧ヶ峰リフト事業特別会計予算
- 第4号 令和5年度諏訪市公設地方卸売市場事業特別会計予算
- 第5号 令和5年度諏訪市駐車場事業特別会計予算
- 第6号 令和5年度諏訪市後期高齢者医療特別会計予算
- 第7号 令和5年度諏訪市水道事業会計予算
- 第8号 令和5年度諏訪市温泉事業会計予算
- 第9号 令和5年度諏訪市下水道事業会計予算
- 第10号 諏訪市企業版ふるさと納税基金条例を定めるについて
- 第11号 諏訪市議会議員及び諏訪市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公費負担に関する条例の一部改正について
- 第12号 諏訪市組織条例の一部改正について
- 第13号 諏訪市非常勤特別職の職員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
- 第14号 諏訪市手数料徴収条例の一部改正について
- 第15号 諏訪市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 第16号 諏訪市公民館条例の一部改正について
- 第17号 諏訪市美術館条例及び諏訪市原田泰治美術館条例の一部改正について
- 第18号 諏訪市保育所条例及び諏訪市保育の必要性の認定に関する条例の一部改正について
- 第19号 諏訪市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 第20号 諏訪市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 第21号 諏訪市児童遊園条例の一部改正について
- 第22号 諏訪市国民健康保険条例の一部改正について
- 第23号 令和4年度諏訪市一般会計補正予算(第7号)
- 第24号 令和4年度諏訪市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)
- 議員議案 第1号 諏訪市議会個人情報保護に関する条例を定めるについて
- 第2号 諏訪市議会委員会条例の一部改正について

1名退出

◎議案第13号 諏訪市非常勤特別職の職員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

議案の内容

可決

消防団員の処遇改善を図るため、基本団員の報酬額を国が示す報酬基準額に引き上げるなどの改正が行われるもの。

主な質疑

問 消防団員の報酬目安は消防庁により定められているのか、自由に決めているのか。

答 市町村により様々である。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第14号 諏訪市手数料徴収条例の一部改正について

議案の内容

可決

関係する法令の改正によって、低炭素建築物新築等計画及び建築物エネルギー消費性能向上計画の認定に係る申請単位や計算方法が見直されることなどに伴い、手数料の改正が行われるもの。

主な質疑

問 事業所や商業施設も対象になる

か。
答 建築物全体のCO₂削減、省エネルギーが前提であるので、建物全体が対象となる。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第23号 令和4年度諏訪市一般会計補正予算(第7号)

議案の内容

可決

主要内容は別表のとおり。

主な質疑

問 企業版ふるさと納税寄附金について、企業版ふるさと納税基金条例を制定した今後の展開は。

答 昨年(株)RCGと契約し、マッチング支援業務委託では、諏訪市を応援してくれる企業を探すこととなっている。この制度は令和6年まで続く。積極的に企業に営業をかけることを視野に入れていく。

問 農林水産業費の農業者価格高騰対策支援補助金について、12月議会即決後から1月末まででは申請期間が短く申請できなかったのではないかと。

答 議会即決後直ちに広報や新聞に掲載し、必要な方へはダイレクトメールも実施した。

問 商工費の駐車場使用料についてコロナ感染症の影響もあるが全体として料金収入が減っている要因は。
答 コロナ感染症によるすわっチャオでのイベントの減少とJR利用者減によるもの。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第24号 令和4年度諏訪市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)

議案の内容

可決

コロナ感染症拡大などに伴う駐車場使用料の減収見込みを勘案し、一般会計から200万円の繰入金を充てるとともに、同額の使用料が減額計上されるもので、当初予算額1,203万7千円に変更はないもの。

主な質疑

問 一般会計より駐車場事業特別会計に繰り入れるが、今後の対策は。

答 社会活動の回復により料金収入が伸びると考える。3時間以上の無料延長は考えていない。

採決の結果

全会一致可決。

補正予算(議案第23号 ※総務産業 付託分)

項目	増減金額	主要内容
総務費	2億9,857万5千円	一般人件費 7,480万1千円 一般事業費(ふるさと振興基金積立金) 1億円 一般経費(企業版ふるさと納税基金積立金など)① 244万1千円 ふるさと寄附金事業費 1億2,483万2千円
労働費	300万円	人材確保推進事業費 300万円
農林水産業費	△1,040万円	農業者価格高騰対策支援補助金② △1,040万円
商工費	△5,370万2千円	駐車場事業会計繰出金③ 200万円 製造業者価格高騰対策支援補助金 △1,500万円 新型コロナウイルス拡大防止協力企業等特別支援事業費 △1,135万円 観光宣伝事業費 △2,241万円
土木費	4億2,102万1千円	県事業土木工事負担金(急傾斜地崩壊対策事業など) 200万円 スマートIC整備事業費 5億円 橋梁長寿命化事業費 2,000万円 街路事業費 △6,097万9千円 諏訪湖周サイクリングロード整備事業費 1,200万円
消防費	220万2千円	防災行政無線運用事業費 220万2千円
諸支出金	1億円	土地取得費 1億円

※補正額と主要内容の合計金額は一致しない場合があります。△は減額補正です。

◎議案第20号 諏訪市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

議案の内容

可決

子ども・子育て支援法等の改正によって、本条例で引用されている条項の項すれの改正が行われるもの。

主な質疑

問 第27条が削除となっているが第27条は欠番となるのか。
答 第27条は削除としてそのまま残る。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第21号 諏訪市児童遊園条例の一部改正について

議案の内容

可決

立石第2児童遊園及び下金子第2児童遊園が廃止となるため、本条例の一部が改正されるもの。

主な質疑

問 利用者の意見は聞いたのか。
答 いずれも利用はほとんどない。

区と協議し、その後区を通して通知を出し、現状を報告していく。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第22号 諏訪市国民健康保険条例の一部改正について

議案の内容

可決

平均出産費用の推計額等を勘案し、出産育児一時金の支給総額が50万円とされるため、健康保険法施行令第の改正が行われたことに伴う改正。

主な質疑

問 実際の出産経費はどのくらいか。
答 令和3年度の全国の平均費用が47万3千円。そこに平均上昇率1.4%を見込んだ48万円に基づいて今回の条例改正がされる。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第23号 令和4年度諏訪市一般会計補正予算(第7号)

議案の内容

可決

主な内容は別表のとおり。

主な質疑

問 子育て世帯生活支援特別給付金事業の対象者が予定していた人数より少ないが、その理由は。①
答 家計が急変して収入の見込みが非課税相当になった方の数を見込むのが大変難しく、国が示した計算式に基づき予算計上したため。

問 出産・子育て応援事業の妊娠と出産で支給される人数の見積りは。②
答 妊婦は165名、新生児は300名。

問 地球温暖化対策事業費について、次回国庫補助事業に採択されなかった場合、事業はどうするのか。
答 来月末にその結果が確定するが、不採択となった場合は別の方法を考える。

問 学校施設整備基金の残高は。③
答 今回、1億円の積立てを行うと、約1億845万円。平成12年度から基金を積み立ててきた経緯があるが、これまでにも耐震対策や様々な整備に基金を繰り入れてきた。

採決の結果

全会一致可決。

補正予算(議案第23号 ※社会文教 付託分)

項目	増減金額	主な内容	
民生費	965万5千円	総合福祉センター管理運営事業費	757万8千円
		子育て世帯生活支援特別給付金費①	207万7千円
衛生費	4,187万1千円	出産・子育て応援事業費②	3,837万1千円
		環境保全推進事業費	350万円
教育費	1億1,679万5千円	学校施設整備基金積立金③	1億円
		奨学資金事業費	263万円
		小中学校内の感染症対策のための消耗品費	1,260万円
		情報基礎教育整備事業費	△1,370万2千円
		放課後児童クラブ運営事業費	726万7千円
		文化財保存基金積立金	800万円

※補正額と主な内容の合計金額は一致しない場合があります。△は減額補正です。

彩風すわ



横山 真



●市長2期目の総括と諏訪市の将来展望について

問 市長任期最終年度の自己評価、分析は。

答 予想外の新型コロナウイルス感染症への対応が丸三年にわたり、緊急事態宣言による小中学校の休校、保育園の登園自粛、店舗などの時短営業などを余儀なくされ、市民生活に甚大な影響が続いた。国や県と連携して、また、多くの市民、医療関係者、各種事業者や各機関など皆様のご理解とご協力をいただきながら、コロナ関連の緊急対応として、ワクチン接種、検査センター開設、定額給付金支給、感染対策のためのハード対策支援、時短営業補償、観光・飲食プレミアム券の発行、GIGAスクールの推進、諏訪赤十字病院などの医療機関への感染症対策支援、学校給食・保育所食料費補助支援など、この間、約10億円の緊急対策を講じ、様々な支援を迅速に行えたものと捉えている。このよ

うな、意図しない厳しい災害級のコロナ禍ではあったが、二期目のマニフェストに掲げた「8項目、81政策」事業については、順調とは言えないまでも、多くの実績を積むことができたものと考えている。代表的な各分野のうち、およそ9割以上について、何らかの進捗をみることでできた。引き続き子ども子育て、福祉、防災強化、インフラ整備、ゼロカーボン推進、産業振興、デジタルなど重点的に取り組み、「透明度日本一」のまちを目指して市政運営をしていく。

問 上諏訪駅周辺まちなか未来ビジョンの実現性は。

答 このプロジェクトを実現していくためには、官民が共に協力・協議し合える場が必要で、それがエリアプラットフォームである。令和5年度は、まずこのエリアプラットフォームの構築を目指している。そして10年後のビジョン実現に向けて、ロードマップに沿って、エリアプラットフォームの中で優先順位をつけながら、官民がそれぞれの役割を認識し、連携して進めていきたい。

問 エキまちカイギの実現性については。

答 市民企画の継続的な実施に必要なサポートを官民が一緒に確認でき

る機会をつくるなど、企画の実現をサポートする仕組みや体制をつくるとともに、さらに市民自らがやりたい企画をグランドレベルでも積極的に試せる機会として、公共空間などを活用した社会実験を行いサポートしていきたいと考える。

●行政・会議所・議会の役割は

問 諏訪商工会議所との連携が求められる。特に旧東バル跡地の整備計画を早急に示すべきでは。

答 具体的なスケジュールなどはお示しできる段階にない。今後の方向性や整備スキーム等準備を進めている状況で、できる限り早い時期に、市民はじめ商工会議所を含めた関係者の皆様に対して上諏訪駅西口、文化センター、イベントひろばなど駅周辺のエリア一帯の整備に関する具体的な見通しを示したい。

●県民参加型予算導入に伴う事業について

問 諏訪湖創生ビジョン(改定案)との連携・ヒシ除去について新たな仕組みづくりを。

答 「新たな仕組みづくり」は、今までの協力体制にとどまらず、官民連携でさらなる課題解決に向けた取組

と解釈している。具体的活動内容等は議論していくことになるが、議員から提案のヒシ除去から堆肥化等の再生利用までの一連の取組が市内、あるいは諏訪地域内で循環するような仕組みが理想ではないかと考える。



文化センター 一帯



令和5年度当初予算と未来ビジョン

あしたの諏訪



岩波 万佐巳



●第7次諏訪市男女共同参画計画「男女いきいき諏訪プランVII」について

問 この計画で市長が一番進めたい、重点に思っていることは何か。

答 市の委員会や審議会への女性の登用率40%は是非達成したい。

問 プランの特色、新たに取入れた項目は。

答 性別・年齢・国籍・障がい等といった「多様性を認めあう」ことを追加テーマとした。また、SDGsの取組を導入し、19項目の成果指標を示し5年間の達成を目指す。「LGBTQ※」「ジェンダー平等」「男性育休」の3要素も追加した。

※LGBTQとはL(レズビアン)女性同性愛者)、G(ゲイ)男性同性愛者)、B(バイセクシャル)両性愛者)、T(トランスジェンダー)生まれた時の性別と自認する性別が一致しない人)、Q(クエスチョニング)自分自身のセクシュアリティを決められない、分からない、または決めない人)のこと。(第7次諏訪市男女共同参画計画「男女いきいきプランVII」より引用)

問 重点に推進する事業は。

答 ◆市の審議会や委員会への女性の登用率40%の達成。◆男性の育休取得率向上。◆LGBTQへの理解啓発。◆パートナーシップ制度の導入の検討。

問 審議会の答申内容は。

答 男女共同参画社会の実現は社会全体で取り組むべき最重要課題である。実効性のある取組に期待する。

問 計画における指標①市の各種審議会等での女性の登用率40%の方策は。

答 ある程度強制的に女性を登用させる必要があると考えている。充て職を変更するよう検討している。

問 指標②男性の介護休業について、今回男性のみの指標が示された理由は。

答 介護をするのは女性という古い固定観念があり男性が取得する機会がない。男性職員も制度を活用するよう定めた。

問 指標③男性職員の育児休業取得率について、近年取得率が上がった要因は。

答 育児休業取得者の状況を目にし、周囲への気兼ねが減り、取得しやすい風土が根づいてきていること、育児への関心が高まり制度の理解が進んできている。

問 育児休業の期間はどの程度が最適と考えるか。

答 家庭環境にもよるが、出生後、生活のリズムが整うまでの間、おおむね半年から1年間を目安と考える。

●小中一貫校について

問 南部地区(中洲小・四賀小・諏訪南中)の施設のあり方、今後のスケジュールは。

答 課題検討チームで課題を整理しながら協議し、できるだけ早い段階で見える形にして市民に示していく。

要望 スピード感を持って取り組んでもらいたい。

●中学校部活動の地域移行について

問 今後のスケジュールは。

答 スポーツ団体実態調査結果の整理を行い、令和5年度にスポーツ団体・学校関係者・保護者などで構成する検討組織を設置。県の動向を注視しながら方向性を固めていく。



第7次諏訪市男女共同参画計画「男女いきいき諏訪プランVII」

第7次諏訪市男女共同参画計画 2023年度～2027年度

議会 TOPICS

諏訪ブロック3市議会議員研修会

自治体議会研究会代表の高沖秀宣先生を講師に、「議員の資質向上と議会運営」について講演をいただきました。主な内容は以下のとおりです。

- 議会の役割・機能の再確認 議事機関として審議・議決・議案提出を通じ政策機能を担う。政策形成機能が重要。
- 二元代表制について 議会は首長の追認機関ではない。「議会改革」は議会力を強化すること。二元代表制を実質化することが重要。
- 一般質問について 一般質問の追跡調査が必要。
- 議会からの政策立案・政策提言 議案に対して「代替案」をもつ必要性や既存の計画・予算・条例の評価を行う・議員間の政策論議の機会を増やす。研修により得たものを今後の議員活動に生かしていきたいです。





井上 登



●物価高騰・地域経済の再生

問 物価高騰は地元業者、市民の暮らしを直撃しているが当市における支援策の特徴は。

答 製造業者に対して193社で、5,790万円。貨物自動車運送事業者に対して22社で、760万円。農業事業者に対して309人で、1,895万円の補助金を交付した。

問 限定的に燃料費支給を実施しているが、公的費用の減免や支給金など広範な中小企業を対象にした直接支援は。

答 これまで国で実施された持続化給付金や事業復活支援金のような全業種を対象とした給付金が実施される際には、申請に繋がるよう支援していく。

問 省工不設備投資への補助、また、リフォーム助成制度の拡充は。

答 職場環境整備促進事業補助金を拡充し企業の省エネルギー機器等の導入への補助をスタートしている。

また店舗リフォーム補助金については、補助上限額、対象経費等を検討していく。

問 過剰債務について、日本政策金融公庫には「別枠融資」という制度があるが、小規模事業者は対象になっていない。自治体としてできることは。

答 緊急経営借換資金の制度を延長し、支援を継続している。

要望 社会保障や教育の公的負担の軽減で生活を守り、消費の減退と景気の後退を防ぐべきだ。

●国民健康保険の改善

問 今年度より未就学児の均等割5割軽減が導入されたが、市が独自に全額免除にした場合の概算影響額と実施については。

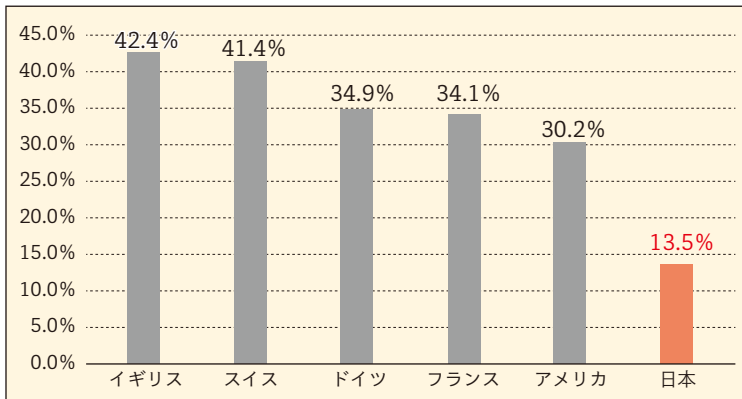
答 令和5年1月末日の世帯状況を基に試算すると年間約183万円の増額。国は、自治体が独自に軽減することには否定的であり慎重に検討すべきである。

●補聴器購入補助について

問 補聴器購入を助成する自治体が広がっているが、当市の考えは。

答 難聴による生活の質の低下や認知機能に影響を与えることが懸念さ

れ、補聴器購入助成制度が広がっている。高齢者を対象とした実態調査等を踏まえ研究と検討を進める。



出典：諏訪地方社会保障推進協議会
各国の補聴器使用率

●旧統一協会問題

問 12月議会以降の調査については。

答 当該団体の提出書類は、要件を満たしている。ボランティアを隠れ蓑にした勧誘等はあつてはならない。宗教の布教等を目的とした活動が確認されれば、団体登録取消し等の手続きを適正に行う。

用

保育所ICTシステムとは、スマートフォンのアプリを使用して保育園と保護者との連絡(出欠等)や保育士の帳票管理、登降園の管理が可能。(3P 1段目)

語

ウエル・ビーイングとは、心身の状態が良好(健康)と言うだけでなく、社会的にも全てが満たされた状態(自己実現ができる環境)であること。「幸福」と翻訳されることも多い。(12P 2段目)

解

説

アピアランスケアとは、治療によって起こる外見の変化に対して、患者の悩みに対処し、支援すること。(12P 4段目)

一般質問

市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。掲載内容は、主な質問と答弁の要旨であり、質問者の文責によるものです。*各議員のQRコードから一般質問の動画にリンクできます。



藤森 靖明



●コロナ禍における消防団活動について

新入団員の状況は。

問 通常どおり行われた小宮祭をきっかけに年度途中から多くの新入団者が出たことは、「御柱祭による地区のコミュニティの向上は入団者の獲得につながる」ということが証明された。

新たな取組は。

答 ホームページ・フェイスブックのほかにYouTubeを開設しており、消防団の広報活動や新入団員の勧誘等、外部に向けた動画配信とともに、団員への教育として消火のための技術講習等の動画配信も行っている。

●データセンター拠点立地について

当市の民間企業との連携は。

問 データセンター拠点の整備は、事業者がビジネスとして運営するべき施設として、設置主体は民間企業であることが望ましく、構想を持つ民間企業が現れた場合は、情報交換するとともに連携して課題解決に努

める。

今後の展望は。

答 補助対象規模の可否を問わず市内に設置を希望し、適切に用地等を確保し、進める事業者があつた場合は、データセンターが立地促進助成金の対象業種となるような拡充も検討する必要がある。

●街なみ環境整備事業について

当市の考えは。

問 道路などの公共施設の整備とともに、住民等の協力が得られ、住宅等の修景を同時に行うことで、効果的なまちづくりが実現できる地域については、空き家住宅の除却、景観重要構造物、歴史的風致形成構造物の活用などがあり有効な事業である。

今後の進め方は。

答 事業を行うこととなれば、市と住民との協議の中で、具体的な事業計画や住民等が行う事業に対する助成等について決定する。神宮寺上社周辺地区等、今後も地元協議会と協議を継続し連携を図りながら、できるだけ早期に事業化を目指す。



整備が期待される
諏訪大社上社本宮東参道



小泉 正幸



●諏訪湖イベントひろばについて

地上部建設については、市所有後となるが、基本計画の変更はあるか。

答 毎年2億円程度の買戻しで、市所有になるのは10年ほどかかることになる。具体的な整備方針などが決まっていない現状において、基本計画変更の検討はしていない。現計画ベースで次のステップへ進めていく。

問 地上部建設までの空白期間の活用方法は。

答 屋外部分についてのみ活用の申込みを受け付けているが、試行活用には至っていない。今後、民間企業等から意見聴取して、整備方針を決め、それまではイベントなどで利用するなど有効活用する。

問 買取り期間の短縮は検討したか。

答 ふるさと寄附やひろばの整備事業に補助事業などを活用しての用地取得を含めた事業化も検討している。

●諏訪湖祭湖上火大会の今後



諏訪湖祭実行委員会提供

問 基本的な目指す姿(コンセプト)は。

答 ①安全安心・おもてなし感の創出と市民にもお客様にとっても「一番の花火」を目指す。②「コロナ対策を行い、栈敷席で終戦記念日である8月15日に一定規模の花火大会を開催。

問 分散花火も実施するか。

答 分散花火は実施しない。8月15日に注力する。

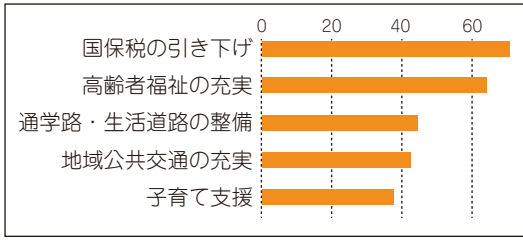
●日本語力教育

問 小学校において、特に市として取り組んでいる日本語力教育は。

答 1、2学年において文章の読みのつまずきを早期発見し、指導するために「多層指導モデルM1M2」を全校に導入している。また、朝読書の実施やボランティアによる読み聞かせ、全員で同じ本を読みグループごと話し合う授業をしている。

*「多層指導モデルM1M2」とは Multilayer Instruction Model の略。通常学級において異なる学力層の児童ニーズに対応した指導・支援を提供するモデル。

一般質問



問 多くの市民が日常の暮らしの中に困難や苦勞を感じていることを重く受け止める。コロナや物価高騰に対する支援は機を逸せず緊急対策を講じてきたが、個別の相談は長期化してきている。来年度は、「地域福祉計画」策定に着手し、市



廻本 多都子



●共産党市議団が行ったアンケート結果の市民からの要望に

問 設問の暮らし向きはの質問には、やや苦しいと更に苦しくなったを合わせると、74%に及ぶ。原因は、物価の高騰、国保税が高い、コロナの影響と回答された方が多かった。そこで、諏訪市政は市民の暮らしを応援していると感じるかの質問では、少し不満ととても不満が多かったが、市長の見解は。

民の声や専門部会の意見を反映し実効性ある施策へとつなげたい。

問 通学路の安全性の要望の声が多いがどうか。

答 通学路は、幅員の狭い道路や学校周辺を中心に、交付金を活用してグリーンベルトを施し、安全性を高めている。

●高齢者福祉の充実の要望

問 生活道路はどうか。

答 緊急補修が必要な道路の穴などは、市民の情報提供が必要なため発見時は建設課へご連絡を。

●給食費の無償化は

問 子育て支援策としても給食費の無償化への要望は多いがどうか。

答 予算が約2億2,000万円必要。しかし物価高騰に直面し、食材費が高騰する中で、質を落とさず購入するために、給食費の値上分1食当たり15円を補助する。

問 対象者は市民税所得割非課税世帯であること。高齢者のみの世帯、または一人暮らしであり、要介護1〜5の方を除き、アセスメントの結果、必要と認められた方。高齢者の移動手段は重要と考えるが、ほかの支援施策とのバランスを考えて現状の基準としている。



牛山 智明



●学習用タブレットの修理について

問 修理内容・原因・修理費用は。

答 令和4年度までの故障台数は50台、3年間のメーカー保証で修理した台数は31台で、主な故障内容は、マザーボード（基盤）の不具合。残り19台は市費での修理対象。この19台の故障内容は外的要因による画面の液晶破損であり、故障原因は授業中、校外活動移動時の落下。修理費用は、4〜5万円の購入価格と同額以下の少額で済む修理は実施。購入費以上の修理は見合わせ。導入時より生徒数が減少していることから余剰品を代替機としている。



落としちゃった どうしよう！

問 机を大きくする必要があると思うがどうか。

答 現行の大きさでは教科書、ノート、タブレットを同時に広げるには十分な広さではない。教室、生徒数、コロナ禍における新しい生活様式、身体的距離の確保などを考慮すると広い機の配置は困難である。今後学習に集中できる環境を整えていく研究が必要。

●サイクリングロード活用に伴う誘客について

問 サイクルツーリズムの推進は。誘客コンテンツ造成プロモーションの中で3つの自転車関連事業を支援。①ファミリ層のサイクリング、②Eバイクと宿泊、③新たなレンタサイクル事業の展開。3つの提案は共通してレンタサイクル事業としてサイクリストに上諏訪温泉などへ宿泊、滞在していただき、消費額の拡大を図りたい。

●サイクリングロード活用に伴う誘客について

問 故障の費用負担のルールは。

答 学校の教育活動での故障は教育委員会の負担。ただし故意、不注意が度重なる故障は保護者負担。

問 2025年頃更新の更新費用の対応は。

答 更新に必要な費用の財源などは、国の動向を注視。更新費用はおおよそ1億8,000万円。



牛山 正

●プログラミング授業について

問 モデル校(湖南小)の授業をどのように他校に展開するか。

答 他校への展開にあたり、次の2つの取組を進める。①プログラミング教育を実施するにあたって教職員の資質向上を目的とした研修を関係機関と連携して計画的に実施していく。②プログラミング的思考を幅広くむくむく9年間のカリキュラムのプログラムタイプを作成し、授業実践を通して修正、改善をし、諏訪市版プログラミング教育のカリキュラムを作成。

くむく9年間のカリキュラムのプログラムタイプを作成し、授業実践を通して修正、改善をし、諏訪市版プログラミング教育のカリキュラムを作成。



本格始動。GIGA 教育

●産学官連携について

問 公立諏訪東京理科大学と学官連携についての考えは。

答 公立諏訪東京理科大学のご支援、ご提案をいただく中で、プログラ

ミングの授業が実践でき、成果が得られた。専門的な指導や技術的な支援、また学生によるサポートなど教育機関との連携は非常に有効である。教育面のみならず他分野においても連携による効果が発揮できる、全庁的な取組の必要性を感じている。

●包括的性教育について

問 諏訪市の取組は。

答 身体や生殖の仕組みだけでなく、人間関係や性の多様性、ジェンダー平等、幸福など幅広い教育で、小学1年から中学3年まで各学年の性教育指導計画に基づき、心や体の発達段階に応じて各教科で学んでいる。中学3年生を対象にした「性教育講演会」では人間関係や人権、ジェンダー平等の視点から、相手の気持ちを考えることや、自分の意思をはっきり伝えることなど体験談や具体例で講演していただいている。講演会での感想文では、生きる「生」や同性や異性の「性」と向き合い、自分や他人の「命」の大切さについて自分ごととして捉え、心に響いている様子が伺える。人権やウエル・ビーイングの視点を盛り込んだ包括的な性教育を通して自分を大切にすること、互いの個性や感情を尊重することを学んでいる。

※9P用語解説へ



小山 博子

●奨学金返還支援制度の活用について

問 以前も2度質問を行ってきた。2月14日に「奨学金返済支援で中小企業に補助金」との報道があった。新年度から実施予定の当市の制度内容は。

答 概要は、市内の中小企業に従業員の奨学金返済支援のための就業規則や賃金規程等の制度を設けていた

だけ、これに基づいて支給する額の2分の1を補助する。補助上限額は従業員一人あたり年額10万円。補助対象期間は、従業員を雇用した年度から通算3会計年度。令和4年12月の諏訪地域の有効求人倍率は1.56倍。全国の1.35倍を大きく上回っているため、本制度の活用により、市内企業の訴求力を高め、採用活動に当たり優

中小企業者奨学金
返済支援制度
応援補助金について

位性を確保できるよう支援する。

●保育園のおむつの持ち帰り廃止について

問 昨年6月の定例会で、この問題を質問した。2月25日に「新年度より保育園のおむつ持ち帰り廃止へ」との報道があったが、新年度から実施予定の当市の内容は。

答 これまで保育士が、園児ごとに仕分けして保管していた使用済みおむつを一括して室内用のふた付きごみ箱で一時的に収集し、ある程度たまったところで、屋外の大型ごみ箱でごみ収集日まで保管する。保護者・保育士双方の負担軽減に資する事業。新年度のできるだけ早い時期から開始できるよう準備を進めている。

●医療用ウィッグ・乳房補整具の購入の支援について

問 新年度から、県で「がん患者へのアピアランスケア」助成事業」が行われる予定となった。当市の対応は。

答 県において市町村との共同事業として検討されていることから、支援の導入について前向きに検討している。適用時期や補助対象等については、県事業に大きく遅滞しないよう、補正計上も視野に準備を整えている。

※9P用語解説へ

一般質問



森山 博美



●どうなる？城北保育園！！

問 来年度の保育園の児童数と城北保育園の状況は。

答 令和5年度公立保育園児童数は、104名。前年度と比較すると61名5.5%の減。未満児保育のニーズは高止まりし、3歳以上児は減少傾向。城北保育園は3歳以上児16名でスタート予定。年齢混合のクラス編成を行い、集団活動の機会を確保する。

問 地域は特化した保育園と考える。残してほしいと思うが、今後の考えは。

答 保育園整備の考え方は①適正規模、②適正配置、③民間活力の活用で、この方向性で現在も進行中。

要望 城北小学校が廃校になった今、コンパクトシティ構想の中にもない地域に、市の公共施設や避難所が無くなってしまふのはとても不安。保育園だけでも残せるよう考えていただきたい。



城北保育園

●市民サービス、書かない窓口！ どう考えるか？

問 書かない窓口化！申請のタブレット導入をどう考えるか。

答 令和5年2月6日からマイナンバーカード取得者は転出及び転入、転居予約がオンラインでできるようになった。転入に伴う手続は多岐にわたるが、あらかじめ必要事項を印刷した申請書を作成することにより、「書かない窓口」化を進めていく。各課に個別聞き取りをし、必要になるシステム導入・組織体制の見直しを行っていききたい。

問 窓口タブレット化の導入は。

答 当面はシステムデータの活用が可能な範囲で「書かない窓口」に取り組んでいく。

●県道40号の渋滞問題、立石公園の 駐車場問題

問 観光客の移動方法は、公共交通から自家用車やレンタカーに変わった。立石公園の駐車場は必須、渋滞は地区に暮らす方々の困難を起すと考えられる。近隣の民間駐車場を借りることは。

答 民間事業者の敷地借地も現在難しい状況。

要望 今一度、相談を行い、GW・夏休み・シルバーウィークなど使用できるように働きかけを願う。



高木 智子



●諏訪のまちづくりへの考え方は

問 イベントひろばの計画は民間企業の参入がない場合は事業を進められないという方針に変更はないか。

答 変更はない。民間の参入がなければ成り立たないと分析している。

問 ひろばの公的部分に商工会議所等が入居するとある。なぜ民間組織のオフィスを作るのか。メリットは。

答 計画ではひろば導入の機能の案として商工会議所等の入るオフィスを一例として挙げている。現状では具体的な事項はまだ決まっていない。どのくらい

イベントスペースは、「常設」とします。

【主な理由】

- ・発表会、講演会、講座など、年間を通じて諏訪圏工業メッセ以外のイベントに対応できる。
- ・災害時の避難所、災害支援物資の収集運搬拠点として利用できる。
- ・諏訪圏工業メッセ以外のイベント等の実施による収益が見込める。
- ・イニシャルコストは、仮設で整備する場合よりも大きくなるが、ランニングコストを含めると、仮設で整備する場合よりも費用負担は小さくなる。

「文化センターとの機能の違いは？」 出典：諏訪市HP「諏訪湖イベントひろば基本計画」94ページより

の費用を予定しているのか。作ることににより将来負担比率の数値の変化はどうなるのか。

答 交付税措置などにより将来負担比率の算定から控除されることもあるが、大規模な事業を行う際に起債の借入れをするとおおむね1億円で1%将来負担比率は上がる。

問 試算して数字を提示し、市民に対し納得できる明確なメリットを説明するべきではないのか。

答 イベントひろばの試算は現段階では難しいが、指摘のように市民に分かりやすくメリットを示すことは、大変重要と認識している。

問 文化センターとイベントホールの機能は被るのではないか。二重投資ではないか。

答 文化センターは改修後もこれまで同様に発表会、講演会などに使う。イベントひろばに同じ機能を持たせない。

問 あり方検討会議での決定の後に会議の資料にはなかった文化センター改修費用28億円という情報や、諏訪湖イベントひろばにイベントホールを作る案が出てきた。文化センター改修の方向性を検討した当時と状況が大きく変わってきている。再検討の場を設けるべきでは。

答 再検討する場を設けることは考えていない。



近藤 一美



●少子化人口減少時代に超高齢社会をどう乗り切るか

問 果たすべき未来への責任は。

答 誰もが年齢と共に老いていくことを考えれば、まずは高齢者の暮らしを守る。そのうえで誰もがでるだけ長くその人らしく生きながら、活躍できる社会を作り、次世代への負担軽減を図る道筋を立てていくことが責任である。これらを踏まえれば、施策の方向性は、健康寿命の延伸、高齢者自身の「心身の充実」と「生きがいづくり」を進めることを大切にしたい。

問 四条例館の開館日については。

答 今後、公民館及び別館の集約化を行うという前提のもと、四条例館については日曜日等を開館していく方針である。

問 使用料の減免制度については。

答 使用料は受益者負担の考え方を基本としつつ、公民館主催の講座から発足したサークルを育成していくため、発足後の2年間は10割減免、それ以降は5割減免となっている。

●すわってハンドブック

問 指定管理者が変更になり約1年を経過したが状況は。

答 運営面においては大きなトラブルもなくスムーズなスタートが切れた。ただし、コロナ禍における入館者の減少や電気・ガス料金の高騰、物価高騰の影響により大変厳しい運営状況である。

要望 基本的なサービス業としての接遇教育を実施していただきたい。

●老人福祉センター跡地利用について

問 現状の応募状況は。

答 広報すわ等で募集したが、1社のみであった。

問 活用方法の提案内容は。

答 提案者の隣接学校法人による、駐車場、給食室。カフェを併設する。これにより2歳児からの受入れが可能となり、子育て世帯の支援にもつながるので、前向きに検討している。



老人福祉センターは現況更地になっており、利用方法の具現化が検討されている。



小松 孝一郎



●諏訪市のまちづくりの進め方について

問 上諏訪駅周辺は駅舎の改築、西口交通ひろば、諏訪湖イベントひろばの整備などすべきことが多くある。これまでも数多くの計画や検討したことについて報告が出ている。今回さらに、10年後の将来ビジョンを官民で共有するとして「まちなか未来ビジョン」が策定された。計画ばかりで開発は遅々として進まない。関連性・位置づけは。

答 各種計画を実現するためのまちづくり手法でそれらの間を埋めて実行できるように補完するようなもの。

問 計画ごとに担当部局が違い人も変わってしまう。まちづくりを総括的に推進する部局が必要ではないか。

答 旗振り役となり事業を統括する担当部署を中心に、横断的に施策を推進することが基本。

問 財政は大幅に改善された。将来負担すべき金額は10年で約74億円減った。借金である建設事業債も14年

で約53億円減った。大型事業を決断すべきではないか。

答 基金も約55億円と過去最大。事業実施に備えた準備を進める。

問 大型事業の推進は市長の決断のみ。市長の考えは。

答 お金がないからできないということにならないようできることから早めに整えていく。

要望 計画多くして開発進まず。大型事業は調整、設計から始まり完成まで長期間かかる。まちづくりに対する答弁もほとんど変わっていない。市民も関心を持っていて。優先順位を決め、具体的な決断を示すべき。



諏訪湖イベントひろば 検討用模型



上諏訪駅舎検討用模型

※まちづくり検討のため有志で作成したアイデア模型

総務産業委員会が政策提言書を市長に提出しました！

近年、豪雨や猛暑などの気象災害が頻発し、諏訪地域においても毎年のように豪雨による被害が発生しています。

総務産業委員会では災害による被害軽減のためには住民による適切な避難が重要と考え、3月29日、金子市長に以下の提言書を提出しました。



「諏訪市の防災に対する提言」

第1 防災・減災に対する地域力の更なる向上

- ・地域にあった防災計画の策定と避難方法の検討
- ・避難行動計画に基づく避難訓練の開催

第2 「災害に関する情報」の適切な発信

- ・自治体 DX の活用
- ・防災情報のパイプラインとなるような「マルチハザードマップ」の作成

議会だより モニター通信



第7期議会だよりモニターを募集します！ ～皆様のご意見をお聞かせください～

- 活動内容：・年4回発行の議会だよりについてのアンケートに回答する
・年2回の諏訪市議会だよりモニター連絡会議に出席 など

- 任期：委嘱状を交付された日から1年間

- 対象：満18歳以上の諏訪市民の方(市の職員は除く)

- 募集定員：15人以内(応募多数の場合は抽選となります)

- 申し込み方法：5月26日(金曜日・必着)までに、申込書(議会事務局にて入手または諏訪市HPよりダウンロード)に必要事項をご記入のうえ、直接または郵便、FAX、メールにて議会事務局までご提出ください。

申し込みはこちら



議会だより91号のアンケート結果

モ モニター 議 議会だより編集委員

モ 前回のアンケートで用語解説にどのページの何段目等、場所の説明があると良いと書きましたらすぐに対応していただきとてもわかりやすくなりました。

ありがとうございます。モニターさんのご意見を参考にしています。今後もより良いだよりとなるように努力します。

モ 表紙の内容は、まさに議員が市民の代弁者たることを想起させるものであり、表紙として最適であると思います。

議 皆様のご意見を元に何パターンか表紙を作成してみて、この表紙に決めました。お褒めいただきありがとうございます。

① 本誌の内容はわかりやすいと思いますか。

良い まあ良い 普通 あまり良くない 良くない



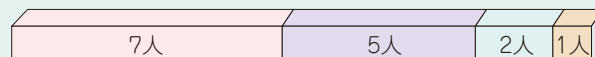
② 表紙や見出しについてのイメージはいかがですか。

良い まあ良い 普通 あまり良くない 良くない



③ 紙面構成、レイアウトはいかがですか。

良い まあ良い 普通 あまり良くない 良くない



④ 写真や図の使い方はいかがですか。

良い まあ良い 普通 あまり良くない 良くない



★たくさんのご意見・ご感想ありがとうございました。

議長退任のご挨拶



北信越市議会議長会にて

先日、私たちの任期最後の定例会が閉会いたしました。振り返れば任期のほとんどをコロナ禍と共に過ごし、ただ闇の中を手探りで歩くような、明けぬ夜に不安を感じながらも皆さんの生活を守るべく取り組んでまいりました。様々な施策をお届けするも、感染の収束が見えない中では苦しい思いをしておりました。ここへ来て様々な行事が戻りつつあり、明るさと温かさを感じるようになりました。この議会だよりが皆さんの元へ届く頃は更なる、希望の光に包まれているものと期待をいたします。今後も議会は、皆さんに寄り添い諏訪市発展のために邁進してまいります。引き続きご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

議長 吉澤 美樹郎

議会に参加しましょう

6月定例会は、**6月12日(月)** 招集予定です。

詳しい日程は、招集日のおよそ2日前に決定する予定です。



議会を傍聴しましょう！

諏訪市議会では、皆さんの傍聴をお待ちしています。本会議は当日の受付で傍聴できます。ご希望の方は、諏訪市役所議会棟2階の議会事務局窓口までお越しください。また、その際にアンケートをお配りしていますので、ご協力をお願いします。託児サービスは傍聴希望日の5日前までにお申し込みください。



請願・陳情を出しましょう！

議会に対して陳情書等を提出することができます。ご意見や要望がある方は、議会に文書でご提出ください。

締切りは6月2日(金)正午までです。

提出方法など、詳しくは議会事務局までお問い合わせください。



議会をテレビ・パソコンで見ましょう！

本会議の様子は、LCVの「かりんちゃんねる」で生中継しています。また代表・一般質問の映像はYouTubeにアップしています。各議員のQRコードを読み込むと動画が見られますので、ぜひご覧ください。

なお、過去の本会議の会議録は、図書館、市役所ロビー、ホームページ、議会事務局で閲覧することができます。

6月定例会のテレビ中継日程予定

月 日	会 議
6月12日(月)	提案説明、議案質疑、付託
6月16日(金)	代表質問
6月19日(月)	(代表・)一般質問
6月20日(火)	一般質問
6月28日(水)	委員長報告、採決

※中継日程は、変更になる場合があります。

編集委員よりひびくと

コロナ禍で、ここ3年の議会活動は以前と変わってしまいました。

市民の皆さん、モニターの皆さんにはご愛読いただき、また皆さんからの真摯で率直な意見に対し御礼申し上げます。編集委員会ではいただいた意見をもとに改善し、今の「議会だより」があります。他市と比較しても、当市の議会だよりは引けを取らないと自負しております。

議員もここで改選になり、次号からは新たな編集委員会となります。今後とも、ご愛読いただきますようお願い申し上げます。

編集委員 小泉 正幸

議会だより編集委員

委員長 小松孝一郎
副委員長 廻本多都子
委員 高木智子
委員 藤森明子
委員 森山靖幸
委員 小泉正幸

諏訪市公式LINEをご利用ください！

講座やイベントの参加者募集、マイナンバーカード取得の案内、防災メールなど受信設定により欲しい情報だけをダイレクトに受け取れます。

諏訪市LINE公式アカウント「友だち登録方法」：右記QRコードを読み込むか、LINEアプリ内で「諏訪市」または「@suwacity」と検索してください！



友だち登録はこちらから！